

人生の選択 進路だより

第16号

発行日：2021.9.8(水)

〈今後の主な予定〉

9/27(月)～

「校長面接」開始
(1組から)

10/1(金)

「第3回実力テスト」

10/22(金)

・「進路説明会」
・「前期通知票」配布
※前期評定=私立用
調査書評定 判明
・「第1回保護者連絡票」
配布(=私立用調査
書記載事項確認及び
同意書)

～10/28(木)

・「第4回進路希望調査」
提出日
・「学校説明会等参加
事後報告書 兼 推薦
希望届」提出〆切日
※早めに提出して下さい。

10/28(木)・29(金)・

11/1(月)

「二者面談」

11/4(木)～11(木)

「三者面談」

～11/15(月)

「進路希望最終確認書」
提出(進路希望先決定)

【志望校の決め方～理想と現実～】

夏休みが終了し、いよいよ進路希望先を決める時期が近づいてきました。高校への進学を希望している人は11月4日(木)～11日(木)に行われる「三者面談」が進路希望先を決める時期となります(三者面談後、「進路希望最終確認書」を提出[詳細は後日]／進路先を専門学校や就職等で考えている人は担任に要相談)。

さて、進路希望先を決める時期が近づくにあたって、改めてみなさんに聞きたいと思います…「あなたはどのように志望校を決めますか??」自分の将来やりたいことを達成するためのステップとして志望校を決める、あるいは自分のやりたいことが志望校でできるといった「自分の夢や目標を実現するために志望校を決める」というのが理想だと思います。もちろん、一度決めた夢や目標は時間の経過とともに変わることもありますし、夢や目標がなくても人生を豊かで幸せなものにすることは可能です。ただし、少なくとも夢や目標が明確にある人の方が自分のやるべきことがハッキリしていますから、志望校に合格・入学した直後は、夢や目標を持たない人に比べると学校生活におけるスタートダッシュは決まる可能性が高いと思います(途中で試練や挫折等は必ずあると思いますが…)。

しかし、中学3年生の時点で、自分の将来の夢や目標がハッキリしている人はそれほど多くないのが現実だと思います。そのため、どのように志望校を決めればいいのかで悩んでいる人も多いと思います。この悩みを瞬時に解決する明確な答えがあるのであれば、この進路だよりでその答えを示したいのですが、正直、この悩みを解決する答えを示すことはとても難しいです。それは、その答えはあなた自身が導き出す必要があるからです。そのため、志望校をどのように決めるか、そして志望校をどこにするか悩みまくって下さい!今はそういう時期なのです。誰かに相談はできてもあなたの人生の選択はあなたにしかできません。ただし、悩んで立ち止まってばかりでは前には進めません。時間は有限(=限りがある)ですし、入試日が変更になるわけでもありません。ですから「悩みながら進路実現にむけて行動する」ことが必要です。これは大変なことかもしれませんが、「大変」という字は「大きく変化する」と書きます。悩み・苦しみながら努力した先にあなたの大きな変化・成長が待っていますから、今の自分ができる最高の努力を継続しましょう!

なお、どうしても志望校をどのように決めるか、志望校をどこにするかの答えがでない人は、一つの提案ですが「あなたの学力に応じて志望校を決める」のはどうでしょうか?もう少し詳しく書くと、今の自分の学力と今後実施される校内外の実力テストの結果を冷静に見極めた上で、合格の可能性に応じてチャレンジ校や安全校などの志望校を決めるということです。おそらくこのパターンで志望校を決めようとしている人は多いと思います。とすると、先日の9月2日(木)・3日(金)の第2回実力テストや10月1日(金)の第3回実力テスト等の結果が重要になってきますし、私立高校の推薦受験を考えている人は9月21日(火)・22日(水)の前期期末テストの結果も重要になってきます。やるべきことは、シンプルに「勉強」です!…頑張れ!!!